産業応用フォーラム

「需要家電力資源のフレキシビリティのアグリゲーション技術」

概要: 電気事業者, 電力需要家間のインタラクティブな情報交換による電力需給バランス調整, 温室効果ガスの 削減による地球環境保全を狙いとしてスマートグリッドの開発, 標準化が世界的に進行しています。

スマートファシリティ技術委員会は国内外の政策、標準化動向、実証試験などを需要家の視点から調査を通じ、スマートグリッドのあり方を検討し、日本からの標準仕様提案として、国際標準化機関への発信を 進めてきました。

今般,本技術委員会では,令和元年(2019年)11月からの3年間の活動成果を技術報告に纏めました。そこでは,国内需要家の既存電力資源からの柔軟性の創出,流通に関するステークホルダのニーズ,シーズを分析し,ステークホルダの持つ技術ノウハウなどの強みを織り込んだ電気学会規格(JEC-TR59006)を制定するとともに,需要家電力資源から創出される柔軟性を電力市場の取引要件に合致させるための制御仕様を取り纏めました。

本フォーラムではスマートファシリティ技術委員会メンバーが技術報告の内容を解説するとともに、国内のスマートグリッド技術開発に携わる本技術委員会メンバーによる総括討論を開催します。皆様のご参加を心よりお待ち致しております。

日時: 令和6年4月10日(水) 13:00~17:00

会場: 電気学会 (市ヶ谷) 第 1~第 5 会議室 および ZOOM によるオンライン参加のハイブリッド開催

東京都千代田区五番町 6-2 電気学会 HOMAT HORIZON ビル 8 階, TEL: 03-3221-7312

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車,徒歩 5 分 https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf 注意事項:新型コロナウイルスの感染状況により,オンライン参加のみへの変更,または会場を変更する場合があります。その場合には,おおむね開催 2 週間前までに,申込者宛に電子メールにて連絡します。

プログラム:

1. 13:00-13:05 開会,挨拶 柳原 隆司(前委員長)

2. 13:05-13:10 主な活動概要 小林 延久 (現委員長・WG5 主査)

3. 13:10-13:40 フレキシビリティのアグリゲーションによる

電力エネルギーサービス 小林 延久(現委員長・WG5 主査)

4. 13:40-14:10 フレキシビリティのアグリゲーションの ユースケース

宮村 尚孝(WG2 主査)

5. 14:10-14:40 フレキシビリティのアグリゲーションの

情報モデル

田中 立二 (WG3 主査)

6. 14:40-15:10 セキュリティ

水野 修 (WG4 主査)

7. 15:10-15:40 フレキシビリティ活用に向けた制度・市場等の 国内外動向

国内外動向 田中 晃司(前 WG6 主査)

休憩

- 8. 15:50-16:50 総合討論-テーマ:「需要家電力資源のフレキシビリティのアグリゲーション技術」
- 9. 16:50-17:00 主催者挨拶, 閉会

司会進行・パネルディスカッションコーディネーター:今井 毅(WG6 主査)

テキスト:電気学会技術報告第 1557 号「需要家電力資源によるフレキシビリティのアグリゲーション技術」を テキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館から各自で購入してください。

(価格:書籍版:会員 ¥4,527-, 非会員 ¥6,648-PDF版:会員 ¥6,791- 非会員 ¥9,702- いずれも税込)

参加費:会員(正員)¥4,000-(税込)非会員(一般)¥5,000-(税込)会員(准・学生員)¥2,000-(税込)非会員(学生)¥2.500-(税込)

申込方法: 電気学会ホームページからのお申込み: https://www.iee.jp/blog/forum/

申込フォームの備考欄に、参加方法(現地参加、または、オンライン参加)を入力してください。 会場定員 20 名、総定員 250 名に達し次第、それぞれ締め切らせていただきます。なお、定員を超え た場合には、会員を優先しますので、ご了承願います。(非会員の方は、是非この機会に電気学会へ のご入会をご検討下さい。)

問合せ先: 東電エナジーパートナー 田中 晃司 e-mail: Tanaka.koji(at)tepco.co.jp

【注(at)を@に置き換えて送信して下さい。】

参加費支払い方法:現地,オンライン参加に関わらず,Webからのクレジットカードまたはコンビニ払いのみの

お支払いとなります。決済後はWebサイトにて領収書が発行されます。

唯: 電気学会産業応用部門スマートファシリティ技術委員会(委員長: 石田 降張)